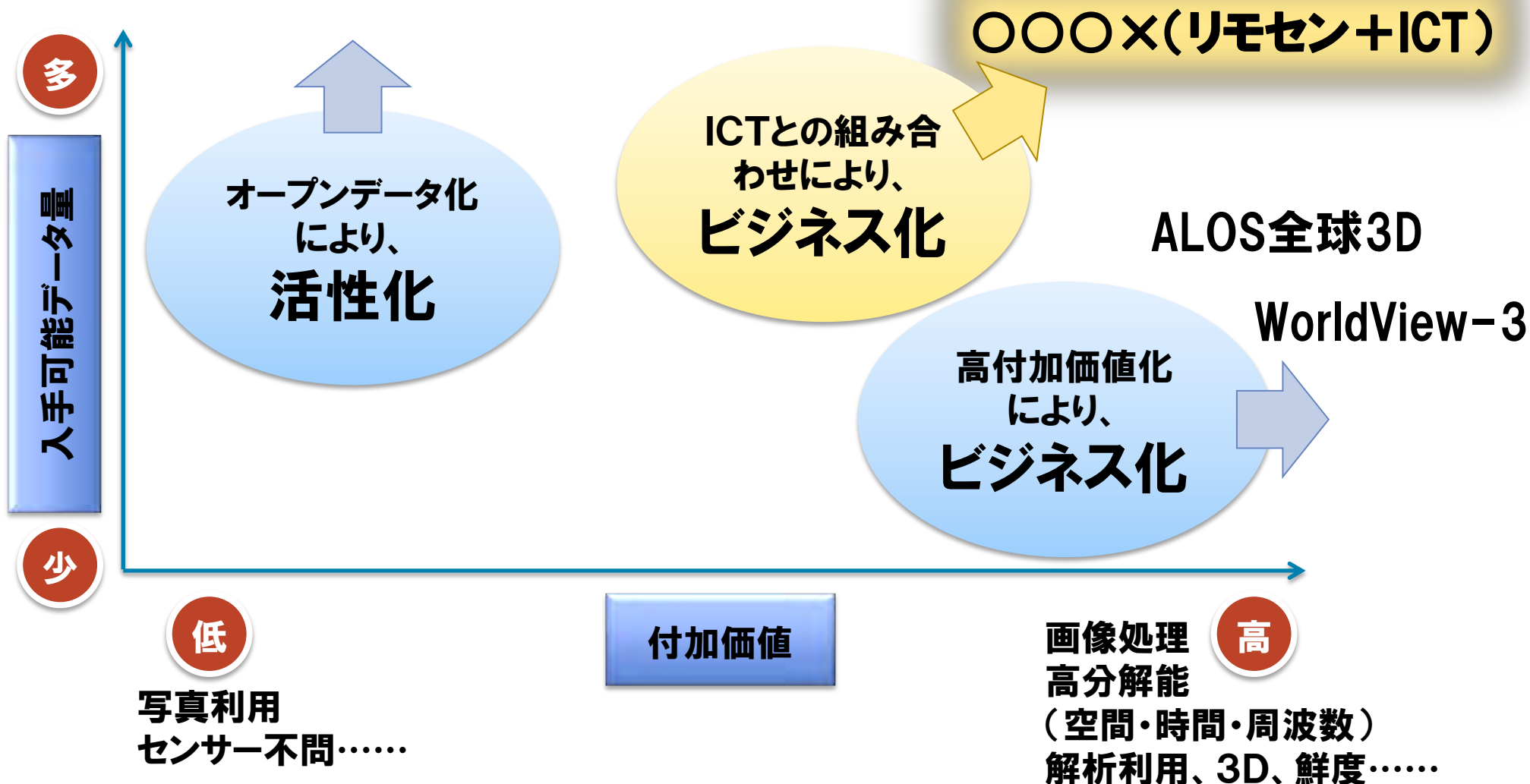


データとしての付加価値を高めたプロダクトによりビジネスを拡大するとともに、ICTとの組み合わせにより、業界全体が発展し得るようなプラットフォームの開発を進めていきたいと考えています。



政府、公共分野での利用促進

- 欧米諸国では、安全保障市場において、一定ボリュームの事業が確保されている。そのため、民間側の人材育成・投資が進んでおり、あわせて非安全保障／民間市場も拡大していくという流れができています。
- 安全保障分野等における適正なアウトソーシングにより、一定ボリュームの事業が確保されるような環境を整備することが、民生利用の好循環を生む土台となる。

衛星データの継続性確保

- データ取得、提供の空白期間を作らず、民間利用者が安心して利活用できる環境を。

衛星データポリシーの設定、および低価格での提供

- 国が打ち上げた衛星データを公共データと位置づけ、利用目的や観測時期、分解能に応じた、データポリシーや価格の設定を。

地理空間データのプラットフォーム整備

- インドネシアのように、政府の強力なリーダーシップのもとで、地理空間データを散在させずに一元化することでオープンで使い勝手の良い環境を作り、民間活用でのビジネスモデルが生まれる環境の整備を。

